

令和4年度

令和5年2月3日 第10号



梧中だより

荒川区立第五中学校 学校だより

春に

校長 豊田 明

先週の全校朝礼では、十年に一度の寒気が訪れるということで、「大寒」とともに二十四節気についての話をしました。二十四節気は、太陽が地球を一周する日数(一太陽年)を二十四等分して、それぞれの期間に季節の変化を表す名前をつけたものです。古来中国において、農作業の目安になるよう、太陽の動きを基準に一年の季節の移り変わりをわかりやすくするために作られました。中国からのものなので季節感としては少しずれがあるかもしれませんが、日本人の生活の中にも深くしみ込んだものとして意識されています。うるう年もありますので、毎年同じ日になるわけではなく「大寒」は、今年は1月20日ですが、これから30年はこのまま変わらず、2053年に一日ずれて1月19日になります。大寒の次は、立春(2月4日)となりもうすぐ、春です。3年生は入試が始まり、2年生も鎌倉校外学習を控えていましたので、インフルエンザ等の体調面への注意とともに話をさせていただきました。

さて二月になりました。二月は、陰暦で「如月(きさらぎ)」といいます。如月には、植物が生き返り、よみがえるという意味があるそうです。春立つ月、春の始まりです。「はる」という言葉については、「万物が発(は)る」「木の芽が張(は)る」「天候が晴(は)る」「田畑を墾(は)る」などの語源からという説もありますが、天候に恵まれ、希望に溢れる季節を象徴しています。「春」を辞書で調べると「天文学では春分(3月21日ごろ)から夏至(げし)(6月22日ごろ)まで、節気では立春(2月4日ごろ)から立夏(5月6日ごろ)の前日まで、慣習上は3~5月をいう」とあります。春は日本人にとっては、とてもよいイメージがある季節です。

その春が近づいてきていますが、本校の活動も春に向けて順調に取り組みを進めています。特に三年生は、推薦入試を終え、進路が決定した生徒も増えてきましたが、私立高校や都立高校の一般入試に向けてラストスパート、教室では熱心に授業に取り組む姿が見られます。入試が終われば、卒業に向けての取り組みが始まります。1・2年生についても進級に向けての準備の学期として学年ごとの活動に熱心に取り組んでいます。2年生は修学旅行の集合場所(東京駅)の確認を含め、修学旅行の予行も兼ねた鎌倉校外学習を終えたところです。1年生についても都内での校外学習を来週の10日(金)に行う予定です。新型コロナウイルス感染症発生から4回目の春となりますが、収束も近づきコロナ前の生活に戻りつつあります。春満開となり、生徒がこれまで以上に活動できるよう、地域の方々、保護者の皆様には様々な面でのご支援とご協力をお願いすることとなります。どうかよろしく願いいたします。

○力作ぞろいの展示会となりました

学習発表会【展示の部】 1月12日～14日

日頃の授業で取り組んだ各教科の作品、宿泊行事、校外学習等で学習した成果をまとめて展示発表しました。短い期間でしたが、たくさんの保護者の皆様にも鑑賞いただきありがとうございました。じっくり見学していると個性あふれる作品、力作ぞろいの作品に時を忘れてしまうほどでした。期間中に受付をしていただいた受付担当保護者の皆さま寒い中、本当にありがとうございました。なお展示された作品の一部は、1月20日(金)～23日(月)に区連合展示会にも出品され町屋文化センターに展示されました。また、廊下には生徒が書いた書初めが「校内書初め展」として1月末まで廊下に掲示されました。



○歴史を感じることができた校外学習でした

鎌倉校外学習(2年) 1月27日(金)

班ごとに町屋駅に集合・出発し、修学旅行時の集合場所となる東京駅を確認・通過して、古都鎌倉に行きました。事前学習をしっかりと各班それぞれの場所を見学しました。天候がとても心配されましたが、午前中は太陽が覗くほどで、思っていたほど寒くならず楽しい校外学習となりました。



○2月の主な行事予定

1日(水) 第4回学校評議員会・校内研修会
2日(木) 都立高校推薦入試合格発表
6日(月) 歯と口の健康づくり事業(1)
8日(水) 荒教研研究発表大会(4時間授業)
9日(木) 安全指導
10日(金) 校外学習(1)
11日(土) 建国記念の日
13日(月) 全校朝礼・各種委員会
14日(火) 中央議会
15日(水) 幼保小中交流会

16日(木) 学校保健委員会
18日(土) 授業公開日(3時間授業)
新入生保護者説明会
21日(火) 都立高校一次・前期入試
22日(水) 職員会議
23日(木) 天皇誕生日
24日(金) 定期考査(全)
27日(月) 定期考査(全)
28日(火) 定期考査(全)・避難訓練

